



# 今金町の台所事情

発行：役場 総務財政課 財政管財グループ

## 令和5年度一般会計決算額の状況

69億8,135万円

歳出

歳入

71億46万円

- ①人件費 8億 800万円  
職員の給与や議員、委員の報酬など
- ②扶助費 6億 5,349万円  
認定子ども園運営費、各種医療給付費、児童手当など
- ③公債費 7億 1,126万円  
町の借金の返済金
- ④建設事業費 11億 527万円  
道路整備や施設建設など
- ⑤物件費 7億 9,950万円  
消耗品費、旅費、光熱水費、委託料、備品購入費など
- ⑥補助費 8億 4,983万円  
各種補助金や消防署、衛生センター等に対する補助など
- ⑦繰出金 7億 9,762万円  
病院、老健、下水道、介護保険など特別会計への支出
- ⑧その他 12億 5,638万円  
維持補修費や積立金(貯金)、災害復旧費など



- ①町税 5億 7,197万円  
住民税、固定資産税、入湯税など
- ②使用料・手数料 9,448万円  
公営住宅、公共施設の使用料など
- ③分担金・負担金 7,885万円  
事業にかかる受益者負担金など
- ④繰入金 7,721万円  
基金(貯金)の取り崩し
- ⑤賭収入 5億 5,354万円  
財産収入、寄付金、前年度繰越金など
- ⑥地方交付税 32億 3,486万円  
標準的な町の財政規模を定め、不足するお金が国から交付されます。
- ⑦譲与税・交付金 2億 7,596万円  
国に納めた税金の一部が一定のルールで交付されます。
- ⑧国・道支出金 16億 1,573万円  
道路や施設の建設に伴う補助金など
- ⑨町債 5億 9,786万円  
建設工事など大型事業を行うときの町の借金

### 実質収支額 1億1,218万円の黒字決算

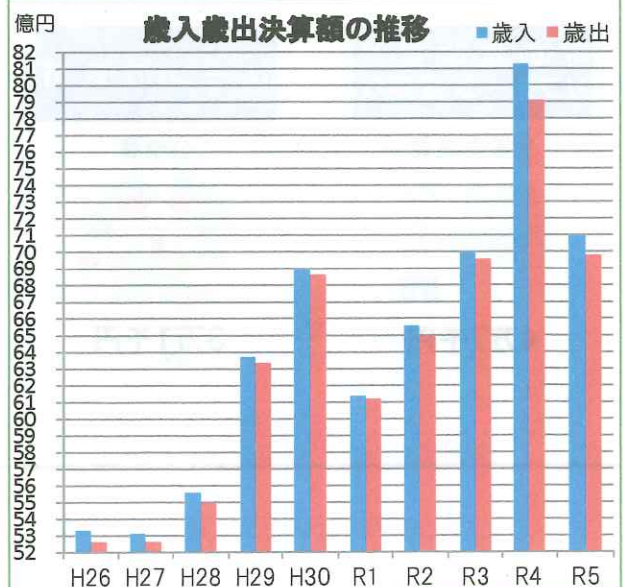
歳入歳出差引残額1億1,911万円から、翌年度繰越財源693万円を差し引いた、1億1,218万円が実質収支額となりました。このうち7,018万円を基金(貯金)に積み立て、4,200万円を翌年度へ繰り越しました。

歳入総額71億46万円(前年度比10億2,778万円、12.6%減)、歳出総額69億8,135万円(前年度比9億2,894万円、11.7%減)となっています。

減額の主なものは、今金中学校改築事業によるもので、令和4年度は校舎改築工事、令和5年度は旧校舎解体工事を行っています。

### 【お知らせ】

“入湯税の用途”については、クアプラザピリカの施設管理経費に使用しております。



町の決算を町民1人あたりに例えると・・・

※今金町の人口：4,541人  
(令和6年3月31日現在)

# 町民1人あたりの決算額 **153万7千円** 前年度167万8千円 (14万1千円の減)

## ● 分野別の町民1人あたりの町民サービス費用は？

福祉の充実に



35万6千円

健康づくり・  
環境保全に



17万1千円

産業の振興に



14万7千円

道路・住宅整備に



19万3千円

教育・文化の振興に



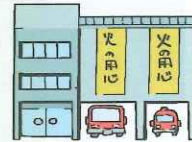
18万円

借金の返済に



15万7千円

消防・救急、  
災害対応・復旧に



14万5千円

役場・議会の運営  
住民活動に



18万8千円

## ● 月収30万円の家庭での1カ月の支出に置き換えてみると・・・

食費、医療費、  
保育料など

人件費、扶助費など



6万3千円

衣類や生活雑貨、  
光熱水費など

物件費



3万4千円

車や家、家電など  
の修理費

維持補修費、災害復旧費など



3万6千円

交際費、習い事、  
保険料など

補助費等



3万7千円

家の増改築や  
リフォーム費用な

建設事業費



4万7千円

ローンの返済

公債費



3万1千円

子どもの学費や  
仕送り

繰出金、貸付金



3万4千円

貯金

積立金



1万8千円

## ★各種基金について 【一般会計分】

町もいざという時のために、『基金積立（貯金）』をしています。税収が急に落ち込んだり、災害に備えるものや、将来の大きな事業をするためのものなど、いろいろな目的をもって貯金をしています。

町では、地方交付税などの収入が伸び悩むなか、計画的で健全な財政運営を行うために、できるかぎり『貯金』を残しています。

### ● 各種基金（貯金）の推移は？

#### ① 財政調整基金

（単位：万円）



#### 財政調整基金とは…

災害発生等による不時の支出増加や経済不況による予期しない収入減少などに対応する財源に充てるための貯金です。

令和5年度末現在高は、  
6億7,979万円となっています。

前年度比 1億8,731万円増加しました。

#### ② 減債基金

（単位：万円）



#### 減債基金とは…

町には地方債という借金があり、これを計画的に返済に充てるための貯金です。

令和5年度末現在高は、  
4億774万円となっています。

前年度比 3,858万円減少しました。

#### ③ その他基金など

（単位：万円）



#### その他基金とは…

公共施設整備や地域活性化など、特定の目的のため積み立てている貯金です。

- ・ 公共施設整備基金
- ・ 国営緊急農地再編整備事業負担金支払基金
- ・ ふるさと創生基金
- ・ 認定こども園いまかね施設営繕等基金
- ・ 地域福祉基金
- ・ 生活交通路線確保対策基金
- ・ まち・ひと・しごと総合戦略基金
- ・ 北海道備荒資金組合積立金 など

令和5年度末現在高は、  
32億8,358万円となっています。

前年度比 2億1,286万円増加しました。

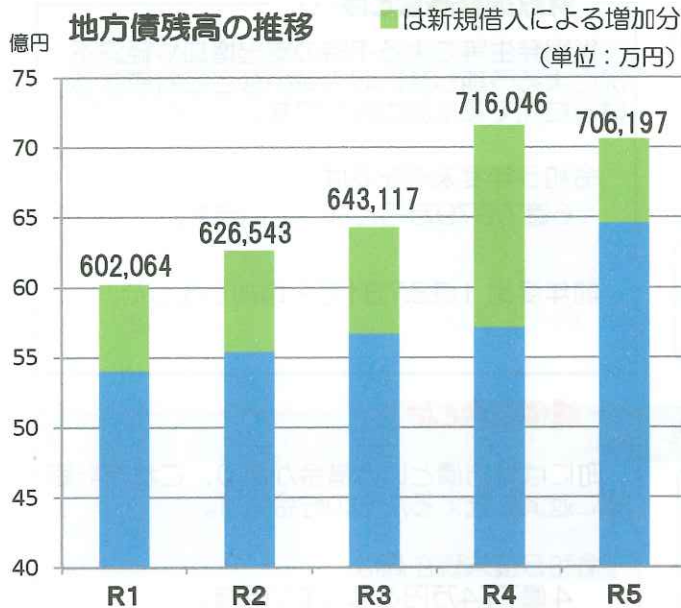
## ★地方債について 【一般会計分】

道路整備や公共施設の建設といった大型事業を行うときは、ローンを組む場合があります、これを地方債といい、国や銀行などから資金の融資を受けます。

公共施設等は将来にわたり町民が利用することから、世代間負担の均衡を図っています。

なお、過疎債は返済金の7割が地方交付税で補てんされるなど、有利な地方債を活用しており、令和5年度末の地方債残高70億6,197万円のうち、国が負担する措置額は56億5,317万円が見込まれ、本町が差し引き負担する額は14億880万円を見込んでいます。

### ● 地方債残高はどのくらいある



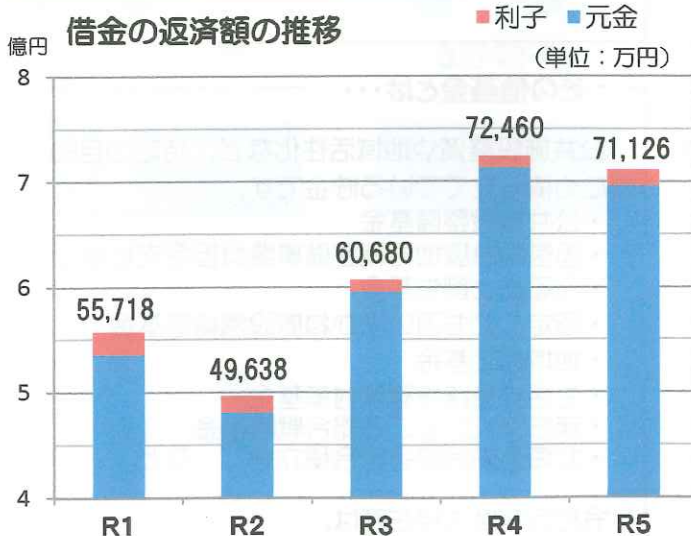
令和5年度新規発行額は5億9,786万円、元金の返済額は6億9,635万円となり、地方債残高は9,849万円減少しました。

なお、令和5年度の主な借入は、

旧今金中学校解体事業	1億8,140万円
最終処分場整備負担金事業	1億2,000万円
田代橋長寿命化修繕事業	8,780万円
高齢者共同生活施設運営事業	3,470万円
学校給食センター改築事業	2,810万円
災害復旧事業	2,790万円
田代高台線法面整備事業	1,730万円
豊田線防雪柵整備事業	1,580万円
高齢者等福祉対策事業	1,490万円
臨時財政対策債	1,456万円
子ども医療費助成事業	1,150万円
認定こども園利用者負担助成事業	1,140万円
林業専用道奥富支線開設事業	1,050万円

などです。

### ● 毎年どのくらい返済しているの？



令和5年度の返済金は、  
元金 6億9,635万円 (97.9%)  
利子 1,491万円 (2.1%)  
合計 7億1,126万円となっています。

このうち、国からの地方交付税で補てんされた額は4億9,828万円、返済金の70.1%を占めており、本町が差し引き負担する額は2億1,298万円となっています。

お問い合わせ  
今金町役場 総務財政課  
財政管財グループ TEL 82-0111